

はじめに

「香典」は、もともとは「香奠」と書き、仏式葬儀の際に、故人に由縁のあった人が「香木」を持参して焚き供えたことから始まったとされていますが、時代とともにその性格も変わっていき、会葬者が遺族に対して葬儀費用の一部を扶助するという機能も含め、現在では金銭を贈ることがしきたりとなっています。また、本来、葬儀に「香」を使用する慣習のない神式やキリスト教式の葬儀においても、我が国では不祝儀袋の表書きをそれぞれの宗教用に書き換えて持参することが習慣となっています。

「香典」として贈る金額は、故人との関係や年齢などによって差があることは当然予想されますが、参列する側にとってみれば非常に気になることです。しかし、これまで具体的な金額について調査したデータは極めて少ないものでした。

そこで、葬儀業者の団体として全国的な組織を持ち、年間の葬儀取扱い数でも圧倒的シェアを持つ当協会が、平成8年より5年毎に「香典」に関するアンケート調査を実施しております。今回で3回目となり、前回実施の5年前との比較から家族や親戚関係や経済環境等、種々の環境の変化も読み取れます。

この種のデータとしては、現時点において本資料が最新且つ地域的な広がり、及びサンプル数の上でも最大のものと思われ、生活者の皆様が葬儀に参列される場合の参考にして頂ければ幸いです。

社団法人全日本冠婚葬祭互助協会
広報委員会

I. 調査概要

- (1) 調査目的 国民の儀式生活に関する意識調査、基礎資料の収集
- (2) 調査対象 (社)全互協に加盟する互助会が受注した個人葬に参列した会葬者
- (3) 調査方法 「通夜」又は「告別式」において、喪家の承諾を得て会葬者にアンケート票を配布
- (4) 調査期間 平成18年10月1日～平成19年3月31日
- (5) 配布部数 80,000部
- (6) 回答数 4,184件(回収率: 5.2%)

「アンケート調査」ご協力をお願い

私どもは昭和48年、利益を目的としない公益法人として経済産業大臣の認可の基に設立された全国的な組織を持つ団体で各地の冠婚葬祭互助会事業者によって構成されています。

事業内容としては消費者保護体制の整備、加盟業者の指導育成、行政への協力等多岐にわたっておりますが、その一環として「国民の儀式生活に関する基礎資料の収集」を挙げており、今年度は別記のように「香典」について調査をする事といたしました。

つきましては、ご多用のところ勝手なお願いで大変恐縮ですが、別記項目にご回答のうえ、ご協力を賜るよう心からお願い申し上げます。

※ご回答はアンケート調査票
※お手数ですが平成14年3月

なお、ご協力を賜りました調査結果につきましては、集計分析作業が終わり次第、全国各地の消費者センター及び行政の消費者相談窓口やマスコミ諸機関に報告書を送付して発表する予定としています。

平成13年10月

社団法人 全日本冠婚葬祭互助協会

T 105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1・40森ビル4F
☎03(3433)4415代

平成13年度アンケート調査「香典」について

①今回の葬儀で、故人はあなたの何にあたりますか？
(最も関係の深いものを1つに丸印をつけて下さい)

- | | |
|---------------|-------------|
| A. 親父母 | H. 勤労先の部下 |
| B. 親(実親、義理の親) | I. 勤労先社員の家族 |
| C. 兄弟・姉妹 | J. 取引先との関係 |
| D. おじ・おば | K. 恩師、教え子 |
| E. 上記以外の親戚 | L. 友人又はその親 |
| F. 勤労先の上司 | M. 隣人、近所 |
| G. 勤労先の同僚 | N. その他 |

②今回、あなたが出席されたのはどちらですか？

- A. 通夜 B. 告別式 C. 両方

③今回あなたが出席、参列された葬儀が執り行われた場所は

どこでしたか？

- A. 自宅 B. 専門斎場 C. 寺院などの宗教施設

④あなたが香典を持参されたのはどちらですか？

- A. 通夜に持参 B. 告別式に持参

⑤今回の葬儀であなたが贈った「香典」はいくらでしたか？

- A. _____ 円

■ご回答頂いた「あなた」についてお尋ねします。

●性別 _____ 男性・女性

●お歳 _____ 20代・30代・40代・50代・60代以上

●居住地域 _____ 都、道、府、県 (〒○○○○-○○○)

※調査結果報告書の送付を希望される方は下記にご記入下さい。

ご住所 〒 _____

お名前 _____

18年の物に差し替え

香典の金額は、地域的慣習や故人との関係とその深浅によって変わることが多いようです。また、人は人生経験を積み重ねるとともに人間関係もより広がり、より深くなることが考えられますから、年齢も香典の金額を決める重要な要素の一つと言えます。

本調査は、地域や故人との関係、年齢などの視点から、香典の金額を集計することを試みています。

◆回答者の地域別内訳

個人葬への参列者を対象とし、会葬時にアンケート票を配布したところ、得られた有効回答は、3,948件で、各地域別の回答数内訳は次のとおりです。本アンケートの集計結果から地域性を出せるよう予め10の地域に分けて集計しています。

1 回答者の地域別内訳

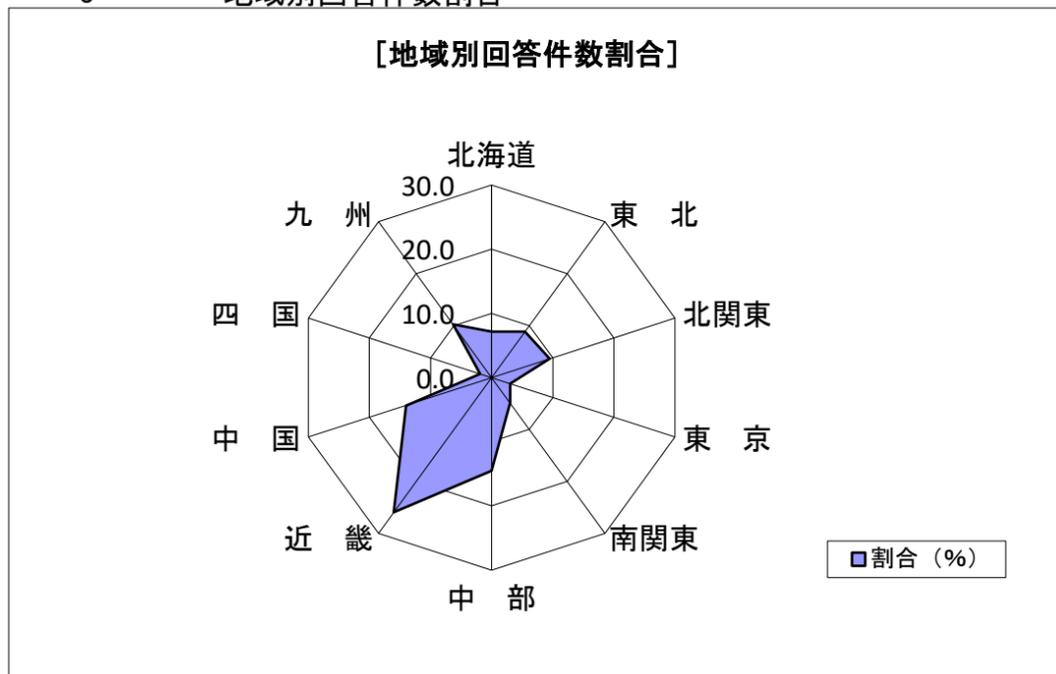
【単位：件】

	北海道ブロック	計	東北ブロック	計	北関東ブロック	計	東京ブロック	計	南関東ブロック	計	合計
都道府県名	北海道	282	青森県	67	茨城県	44	東京都	120	神奈川県	135	
			岩手県	4	栃木県	27			静岡県	57	
			宮城県	42	群馬県	25					
			秋田県	1	埼玉県	207					
			山形県	226	千葉県	30					
			福島県	10	新潟県	9					
					長野県	33					
計		282		350		375		120		192	
都道府県名	中部ブロック	計	近畿ブロック	計	中国ブロック	計	四国ブロック	計	九州ブロック	計	
	愛知県	77	大阪府	362	鳥取県	58	徳島県	5	福岡県	59	
	三重県	259	兵庫県	365	島根県	60	愛媛県	68	佐賀県	1	
	岐阜県	194	京都府	72	岡山県	22	香川県	1	長崎県	1	
	富山県	11	福井県	43	広島県	407			熊本県	161	
	石川県	31	和歌山県	52	山口県	7			大分県	3	
			滋賀県	111					宮崎県	1	
			奈良県	19					鹿児島県	177	
									沖縄県	2	
	計		572		1024		554		74		

※アンケート総返信数：4,184件

地域名	割合 (%)
北海道	7.1
東北	8.9
北関東	9.5
東京	3.0
南関東	4.9
中部	14.5
近畿	25.9
中国	14.0
四国	1.9
九州	10.3

3 地域別回答件数割合



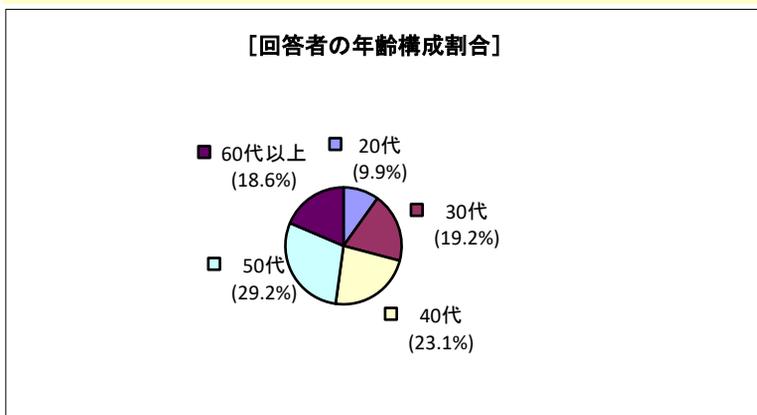
4 故人との関係別回答数

全回答を故人との関係別にまとめますと、回答数は次のとおりです。なお、アンケート票の選択肢にあった「勤務先の上司」、「勤務先の同僚」、「勤務先の部下」については「職場関係」に、「恩師・教え子」については「その他」に、集計の都合上まとめました。

故人との関係	回答数	割合(%)	故人との関係	回答数	割合(%)
祖父母	221	5.6	勤務先社員の家族	422	10.7
親	193	4.9	取引先関係	194	4.9
兄弟姉妹	109	2.8	友人・その家族	592	15.0
叔父叔母	396	10.0	隣人・近所	630	16.0
その他の親戚	403	10.2	その他	285	7.2
職場関係	503	12.7	合計	3,948	100.0

5 回答者の年齢構成

回答者の年齢構成を把握するため、アンケート中、年齢に関する設問を設け、各世代別にもまとめて集計しています。それぞれの回答数は、次のとおりです。



年代	回答数(件)
20代	392
30代	757
40代	911
50代	1,153
60代以上	735
計	3,948

前回調査の概要

- 調査目的 国民の儀式生活に関する意識調査、基礎資料の収集
- 調査対象 (社)全互協に加盟する互助会が受注した個人葬に参列した会葬者
- 調査方法 「通夜」又は「告別式」において、喪家の承諾を得て会葬者にアンケート票を配布
- 調査期間 平成13年10月1日～平成14年3月31日
- 配布部数 80,000部
- 回答数 4,536件(回収率: 5.7%)

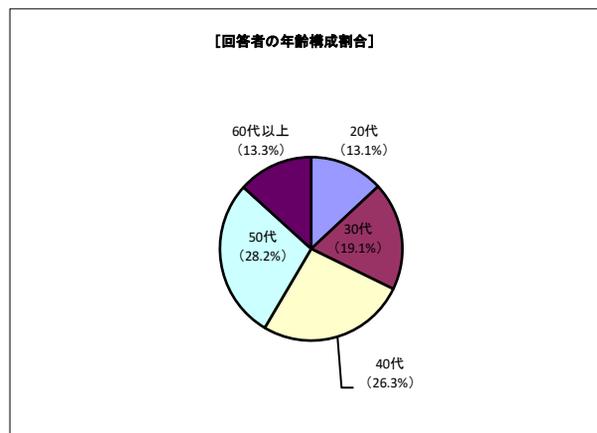
6 前回の調査 2. 回答の回収状況

【単位: 件】

北海道	東北	北関東	東京	南関東	計
480	313	793	409	477	
中部	近畿	中国	四国	九州	
559	440	390	313	362	4,536

回答者と故人の関係

故人との関係	回答数	故人との関係	回答数
祖父母	275	勤務先社員の家族	458
親	316	取引先関係	168
兄弟姉妹	165	友人・その家族	726
叔父叔母	512	隣人・近所	553
その他の親戚	510	その他	266
職場関係	587	合計	4,536



Ⅲ. 集計結果

1. 出席するのは「通夜」か「告別式」か

「通夜」と「告別式」のどちらに出席したのかを質問したところ、「通夜に出席」（1,502件）、「告別式に出席」（939件）、「両方に出席」（1,507件）という結果となりました。この回答を地域別にまとめると下記の表のとおりになります。

【単位：件数】

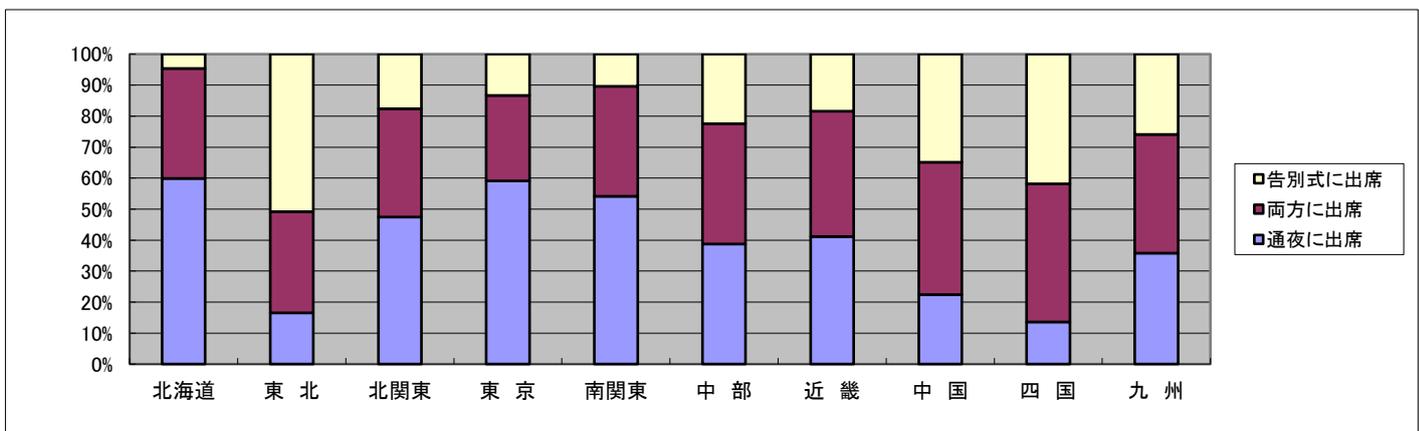
	北海道	東北	北関東	東京	南関東	中部	近畿	中国	四国	九州	合計
通夜に出席	169	58	178	71	104	222	421	124	10	145	1,502
両方に出席	100	114	131	33	68	222	414	237	33	155	1,507
告別式に出席	13	178	66	16	20	128	189	193	31	105	939
計	282	350	375	120	192	572	1024	554	74	405	3,948

たとえば、北海道では「通夜に出席」する傾向（59.9%）がみられ、「両方に出席」する人を併せると95.4%にもなり、告別式にのみ参加する人は4.6%しかいません。

逆に東北では「告別式に出席」する傾向（50.9%）にあり、「両方に出席」する人を併せると83.4%で、通夜のみ参加する人の割合は16.6%となっています。隣接する地域でもこのような違いがあり、地域性が顕著に表れた例といえるでしょう。

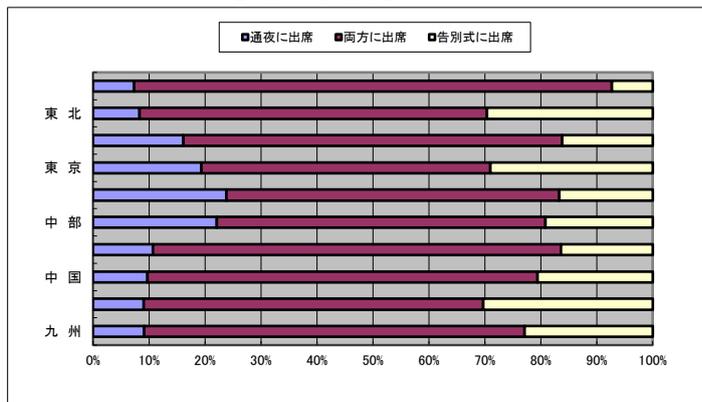
なお、下のグラフは地域ごとの構成割合を示したものです。

	北海道	東北	北関東	東京	南関東	中部	近畿	中国	四国	九州	合計
通夜に出席	59.9	16.6	47.5	59.2	54.2	38.8	41.1	22.4	13.5	35.8	
両方に出席	35.5	32.0	34.9	27.5	33.4	38.8	40.4	42.6	44.0	36.3	
告別式に出席	4.6	50.9	17.6	13.3	10.4	22.4	18.5	34.8	41.9	25.9	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

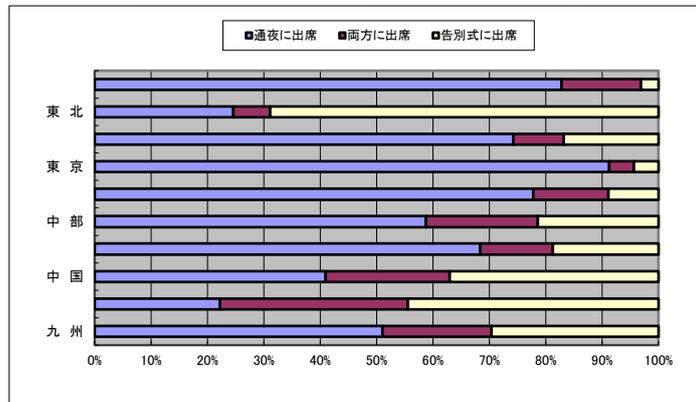


次に、出席者と亡くなった方の関係別にまとめると、下の4つのグラフのようになります。前項の「通夜に出席」する割合の高い北海道では、この関係別のグラフにおいても同様の結果となっている。東北もまた同様にどの関係においても「告別式に出席」する人の割合が高くなっています。また、「親戚関係」については、どの地域においても、通夜・告別式の「両方に出席」する割合が高くなっています。「職場関係及び勤務先社員の家族」については、東北、四国、中国を除けば「通夜に出席」する傾向があります。なお、下の「親戚関係」とは、アンケートの設問の中で、故人との関係について祖父母、兄弟姉妹、おじ・おば、その他の親戚と答えた回答を、「職場関係及び勤務先社員の家族」とは、勤務先の上司、同僚、部下及びその家族の回答をそれぞれまとめたものです。

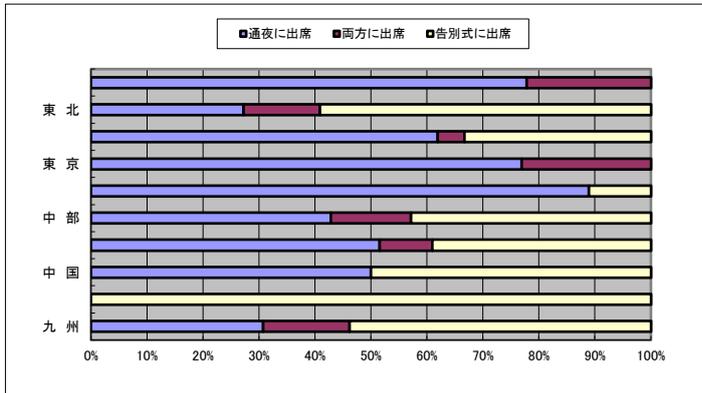
[親戚関係]



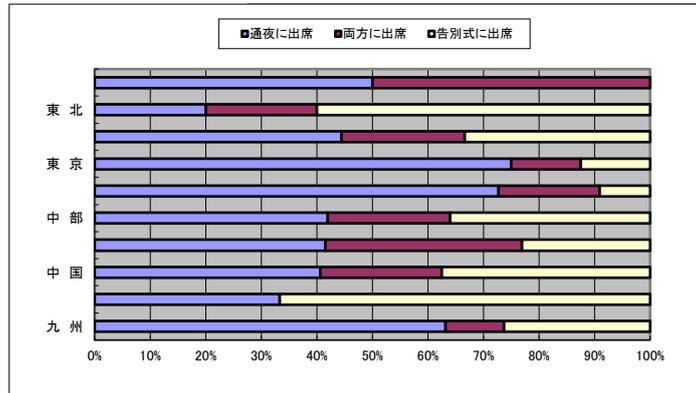
[職場関係及び勤務先社員の家族]



[取引関係]



[その他]



注：【取引関係】四国 については回答数1件しか該当ないため、「告別式に出席」の割合が100%になっております。

7 葬儀を執り行う場所

右表は、葬儀を執り行った場所について、地域別に集計したものです。

葬儀を執り行った場所で最も多いのは、すべての地域において「専門斎場」となっており、それに「自宅」「寺院宗教施設」が続いております。

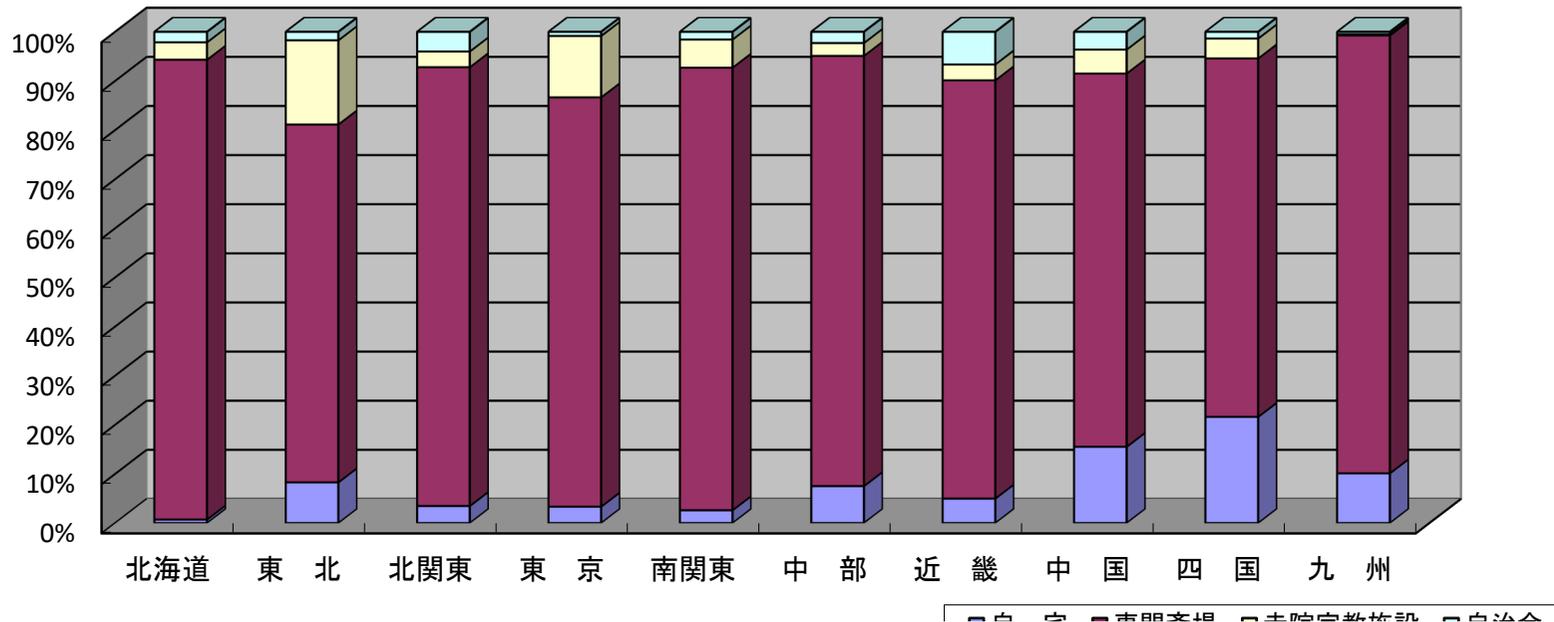
地域別にみますと、東北では「寺院宗教施設」の割合が高く、南下する程「自宅」の割合が増加する傾向にあり、葬儀の、地域における考え方や風習の違いを窺うことが出来ます。また、東京や南関東、近畿といった大都市を含む地域では、住宅事情や住環境を反映して「自宅」での葬儀の割合が低くなっております。

なお、下のグラフは葬儀に参列した場所を地域別に構成比で表したものになっております。

【単位：件】

	自宅	専門斎場	寺院宗教施設	自治会	計
北海道	2	264	10	6	282
東北	29	255	60	6	350
北関東	13	335	12	15	375
東京	4	100	15	1	120
南関東	5	173	11	3	192
中部	43	501	15	13	572
近畿	51	872	33	68	1,024
中国	86	421	27	20	554
四国	16	54	3	1	74
九州	41	361	1	2	405
合計	290	3,336	187	135	3,948

8



9 前回調査との比較

下の表は、得られた回答をもとに、地域別に参列した施行場所の構成割合(%)を、今回の調査(平成18年度)と平成13年度に行われた前回の調査とで比較したものです。(平成18年度調査の回答=3,948件、平成13年度調査の回答=4,536件)

前回調査と比較しても、すべての地域で「専門斎場」の割合が増加しており、昨今の専門斎場の急増と葬儀事情の変化を裏付けた“かたち”になっています。

【単位：%】

	自 宅		専 門 斎 場		寺院等宗教施設		公民館・自治会館	
	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年
北海道	0.7	2.3	93.6	76.9	3.5	10.8	2.1	10.0
東 北	8.3	30.7	72.9	46.3	17.1	19.5	1.7	3.5
北関東	3.5	13.9	89.3	79.7	3.2	4.5	4.0	1.9
東 京	3.3	13.9	83.3	78.5	12.5	4.9	0.8	2.7
南関東	2.6	26.0	90.1	59.5	5.7	11.9	1.6	2.5
中 部	7.5	21.3	87.6	56.2	2.6	15.6	2.3	7.0
近 畿	5.0	17.7	85.2	71.1	3.2	3.9	6.6	7.3
中 国	15.5	16.7	76.0	56.7	4.9	24.4	3.6	2.3
四 国	21.6	31.6	73.0	59.4	4.1	5.8	1.4	3.2
九 州	10.1	18.8	89.1	76.2	0.2	3.6	0.5	1.4

10 3. 香典を持参するのは「通夜」か「告別式」か

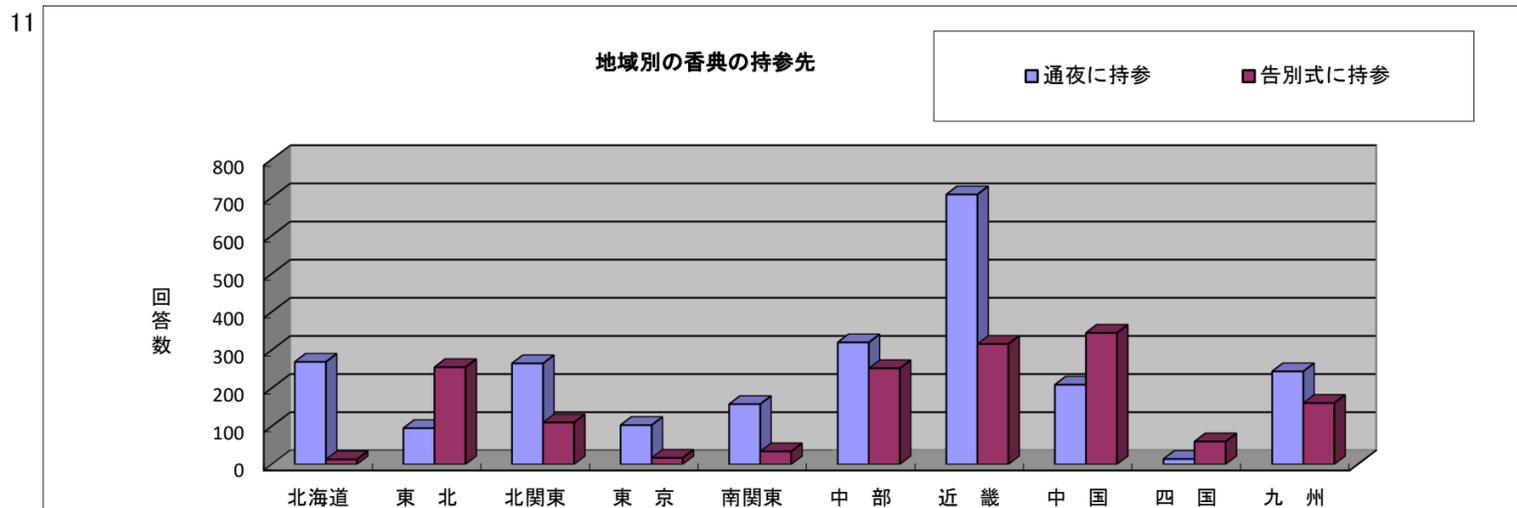
「通夜」と「告別式」のどちらに香典を持参したかを訊ねたところ、「通夜に持参」(2,385件)と「告別式に持参」(1,563件)の割合は6:4となっており、全体的には香典を「通夜に持参」する傾向が強くなっているとの結果となりました。

これを地域別にみますと、東京や近畿などの大都市を含む地域では、全体的な数字の通り「通夜に持参」の割合が多くなっております。しかし、東北と中国地方ではむしろ「告別式に持参」する割合が多く、故人との最期の別れである「告別式」を重要と考える傾向が窺えます。

このようなことから、全体的に都市部では「通夜に持参」する傾向が強く、地方では「告別式に持参」する傾向が強いことが窺えます。ただし、北海道においてはこの見方が該当せず、「通夜に持参」する傾向が顕著に現れており、特異な地域性を表す結果となりました。

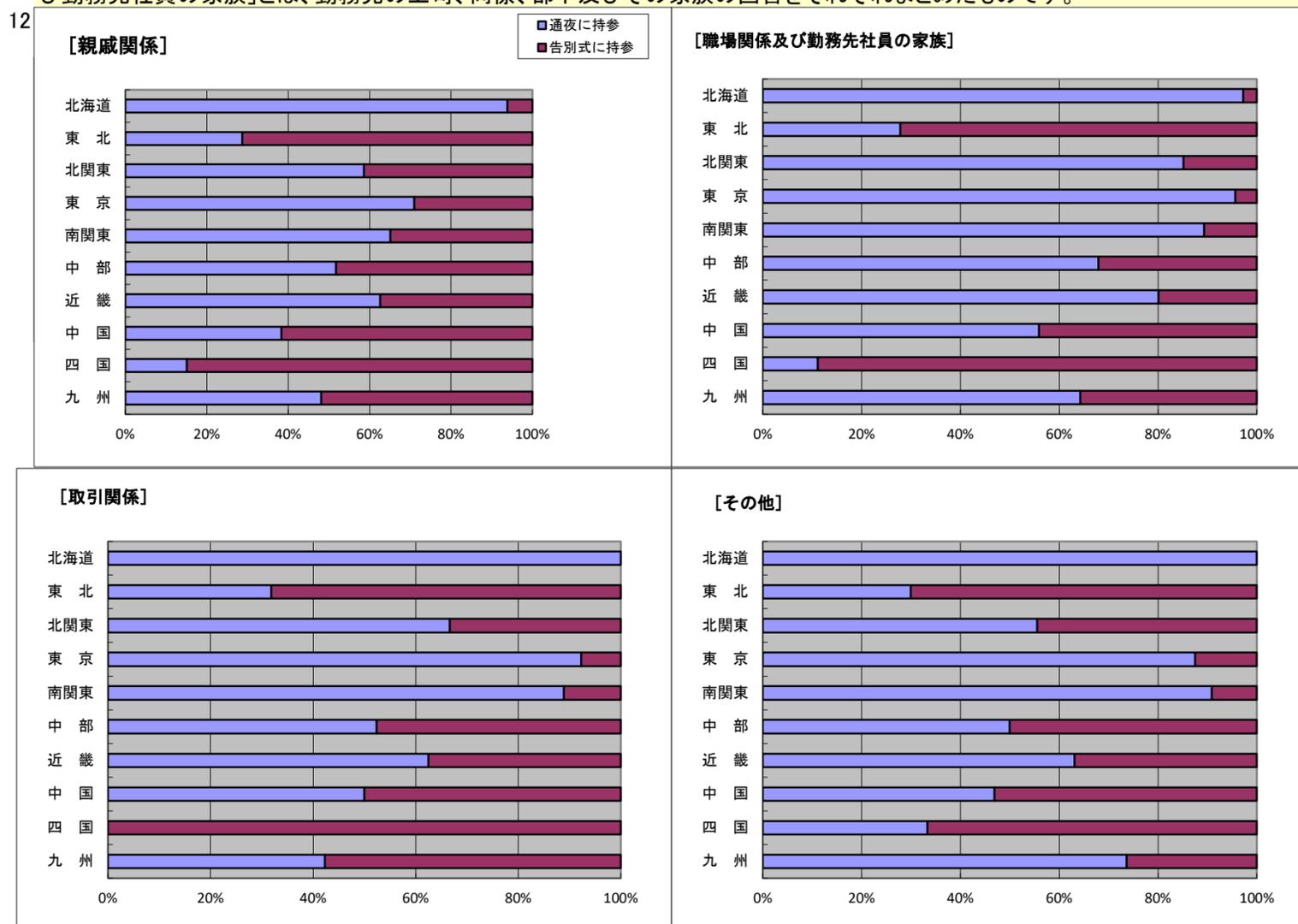
【単位：件数】

	北海道	東北	北関東	東京	南関東	中部	近畿	中国	四国	九州	合計
通夜に持参	269	95	265	103	158	320	708	209	14	244	2,385
告別式に持参	13	255	110	17	34	252	316	345	60	161	1,563
計	282	350	375	120	192	572	1024	554	74	405	3,948



次に、参列者と故人との関係別の香典の持参状況を地域別でグラフにしてみました。前項で通夜に持参する傾向が強かった地域では、「親戚関係」においても通夜に持参する傾向が強くなっています。また、同様に告別式に持参する傾向の強かった東北、中国、四国、九州では、「親戚関係」においても同様の傾向が見られました。

なお、下の「親戚関係」とは、アンケートの設定の中で、故人との関係について祖父母、兄弟姉妹、おじ・おば、その他の親戚と答えた回答を、「職場関係及び勤務先社員の家族」とは、勤務先の上司、同僚、部下及びその家族の回答をそれぞれまとめたものです。



注：【取引関係】四国 については回答数1件しか該当ないため、「告別式に持参」の割合が100%になっております。

13 ◆前回調査との比較(香典を通夜に持参するか、告別式に持参するかの割合)

香典を通夜に持参したか、或いは告別式に持参したかについて、各地域別の回答割合を平成18年度に行った今回調査と平成13年度に行った前回調査とで比較したのが、右の表です。(平成18年度調査の回答数=3,948件、平成13年度調査の回答数=4,536件)

東北を除く全ての地域において、「通夜に持参」する割合が平成13年より平成18年のほうが高くなっていることが判ります。

【単位：%】

	通夜に香典を持参		告別式に香典を持参	
	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年
北海道	95.4	93.3	4.6	6.7
東北	27.1	39.9	72.9	60.1
北関東	70.7	62.0	29.3	38.0
東京	85.8	70.2	14.2	29.8
南関東	82.3	42.8	17.7	57.2
中部	55.9	49.2	44.1	50.8
近畿	69.1	66.4	30.9	33.6
中国	37.7	34.4	62.3	65.6
四国	18.9	13.4	81.1	86.6
九州	60.2	46.7	39.8	53.3

4. 香典としていくら包んだか(最多回答額と平均額)

ここでは、香典をいくら包んだかについて、参列者と亡くなった故人との関係を軸に、地域や年代などいくつかの視点から集計をしています

14 故人との関係別の香典の最多回答額と平均額

【単位：円】

(1) 故人との関係別の香典の最多回答額と平均額

まず、回収したアンケートの全回答3,948件を「参列者と亡くなった故人との関係」別にまとめ、香典の最多回答額及び平均額を集計すると、右の表のとおりとなります。

最多回答額を見ると、取引先関係と親戚関係の除いては一律ほぼ5,000円、親戚に対しては、血縁関係により変化していることがわかります。

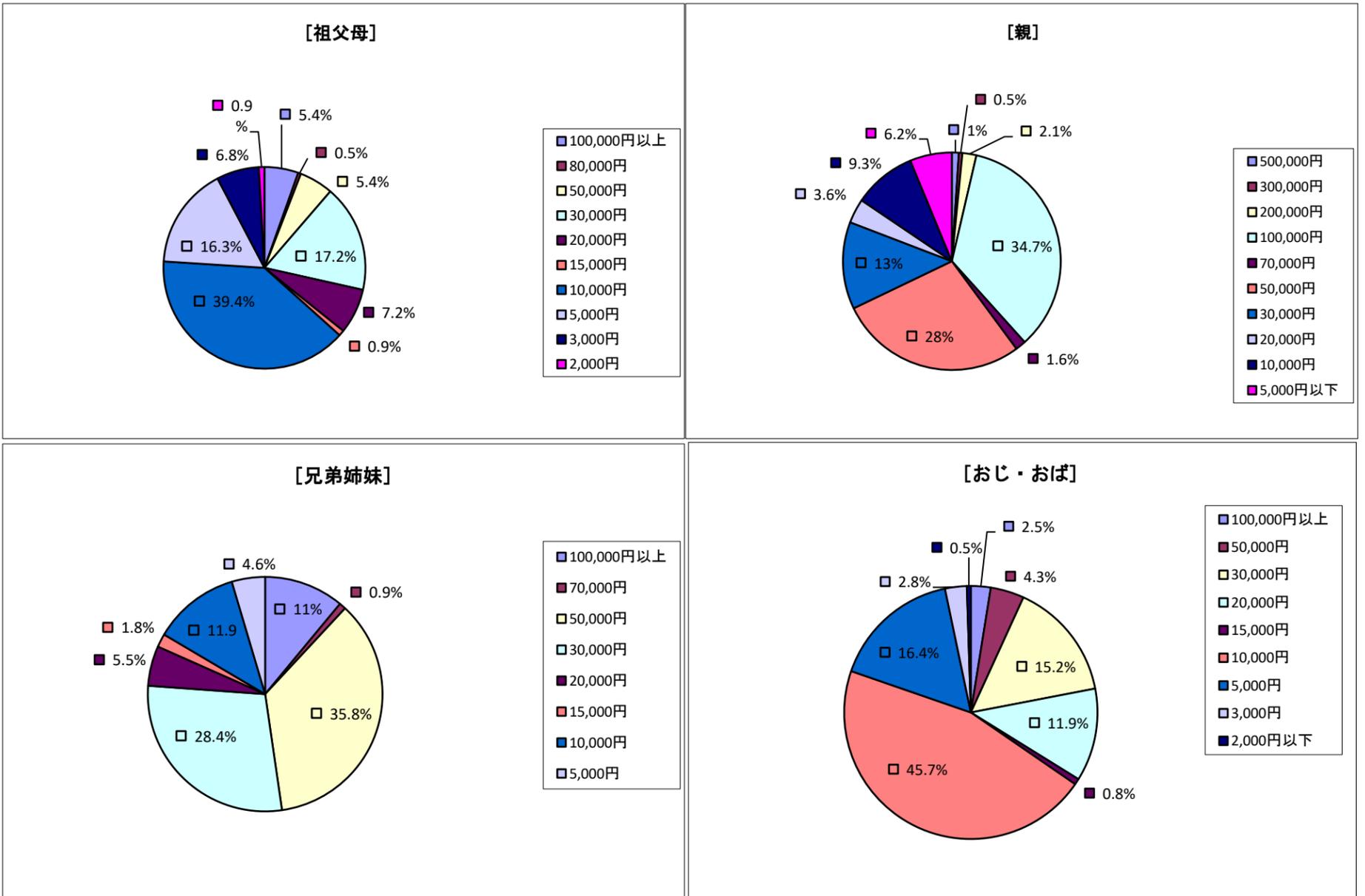
平均額を見ると、最多回答額と同じ5,000円でも、その平均額は大きく違います。その違いは、それぞれの関係別にまとめた回答の構成割合により見ることができます。

次の円グラフは、故人との関係別に、包んだ香典の金額の構成割合をもとめたものです。

	最多回答額	平均額*
祖父母	10,000	19,945
親	100,000	64,649
兄弟姉妹	50,000	40,654
おじ・おば	10,000	17,145
上記以外の親戚	10,000	13,484
職場関係	5,000	5,697
勤務先社員の家族	5,000	4,631
取引先関係	10,000	8,083
友人・その家族	5,000	5,905
隣人・近所	5,000	5,058
その他	5,000	6,357

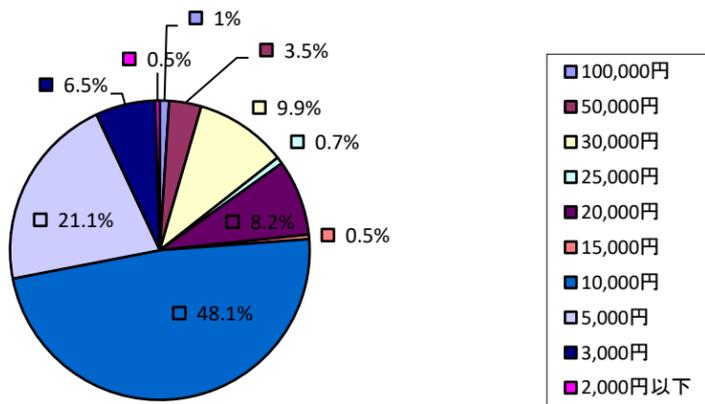
* 平均額は各回答データの最高値と最低値を含めずに算出しています。

15

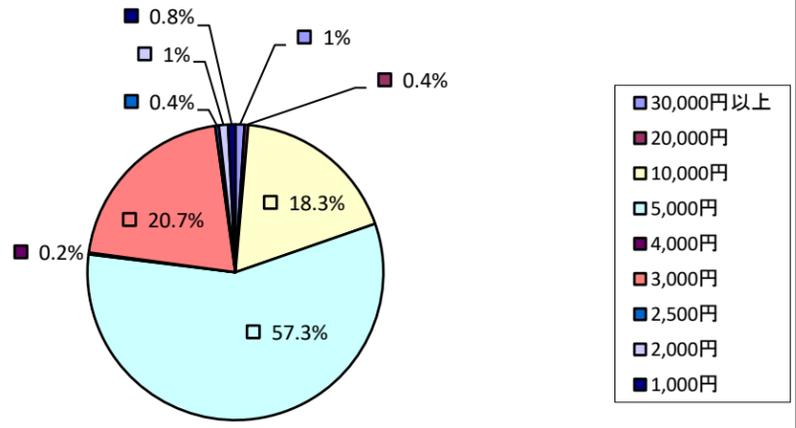


100,000円以上 10 2.5%
50,000円 17 4.3%

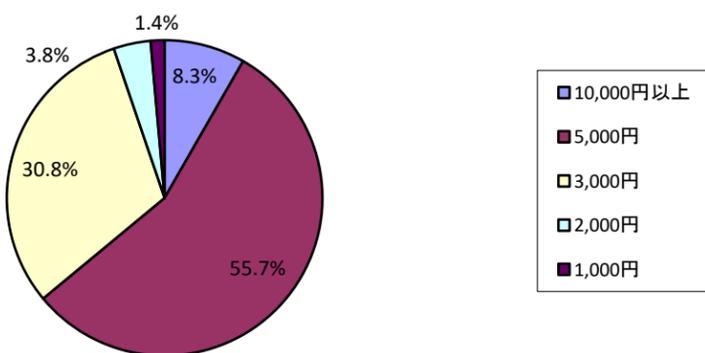
【その他の親戚】



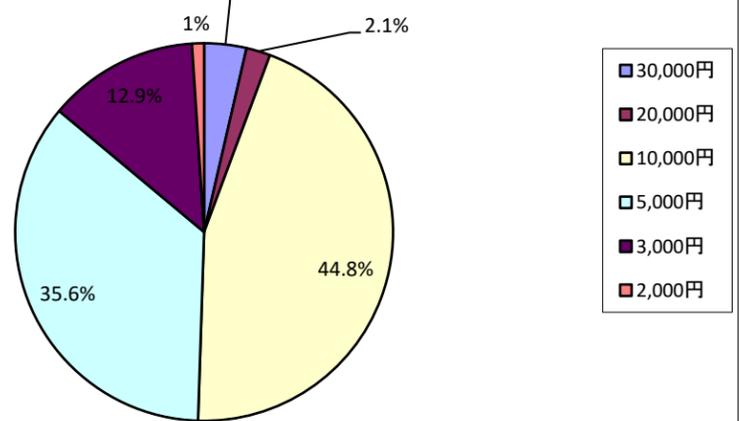
【職場関係】



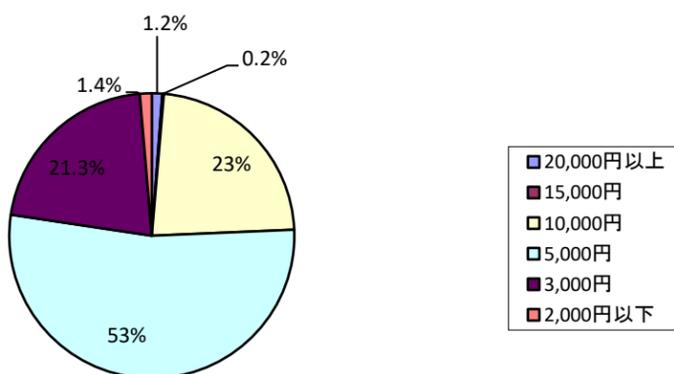
【勤務先社員の家族】



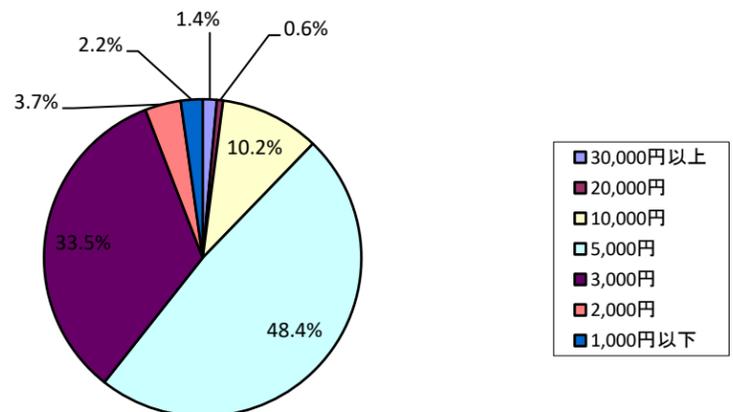
【取引先】



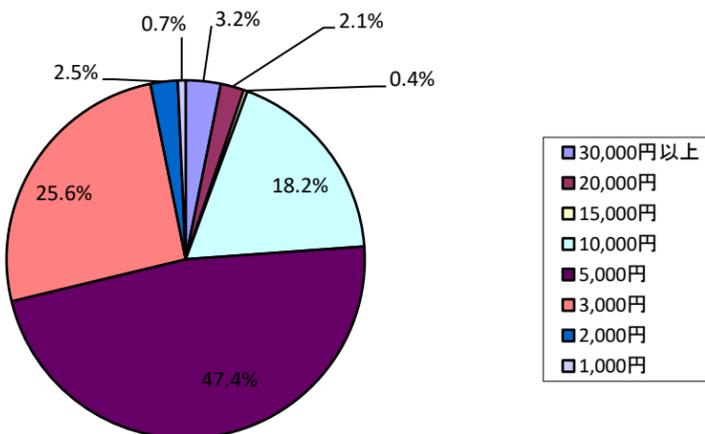
【友人・その家族】



【隣人・近所】



【その他】



【隣人・近所】

30,000円以上	9	1.4%
20,000円	4	0.6%
10,000円	64	10.2%
5,000円	305	48.4%
3,000円	211	33.5%
2,000円	23	3.7%
1,000円以下	14	2.2%
	630	

【その他】

30,000円以上	9	3.2%
20,000円	6	2.1%
15,000円	1	0.4%
10,000円	52	18.2%
5,000円	135	47.4%
3,000円	73	25.6%
2,000円	7	2.5%
1,000円	2	0.7%
	285	

以上のように、回答の構成割合を見ると、取引先関係を除いた親戚以外の関係、すなわち、職場関係、勤務先社員の家族、友人、隣人等の関係にあたる方が亡くなった場合、5,000円というのが個人で包む金額の目安と言えます。一方、2,000円、3,000円などの金額は、故人と同じ関係にあたる何名かで一緒に包んだ金額と推測できます。取引先関係については、最多回答額が10,000円となりましたが、5,000円の割合も多くなっています。これは取引先との関係の密度によるものと、アンケート回答に占める社葬の割合により回答結果に影響を及ぼすことが予測されます。

また、最多回答に次ぐ回答で2割～3割に及ぶ金額があるのは、一口に同じ関係と言っても、日頃のお付き合いの深さが関係していると言えます。
特に親戚関係の中で、親、兄弟姉妹の関係については、最多回答額とそれに次ぐ回答が逼迫しており、必ずしも最多回答額が一般的とは言い切れません。

16 前回調査との比較

【単位：円】

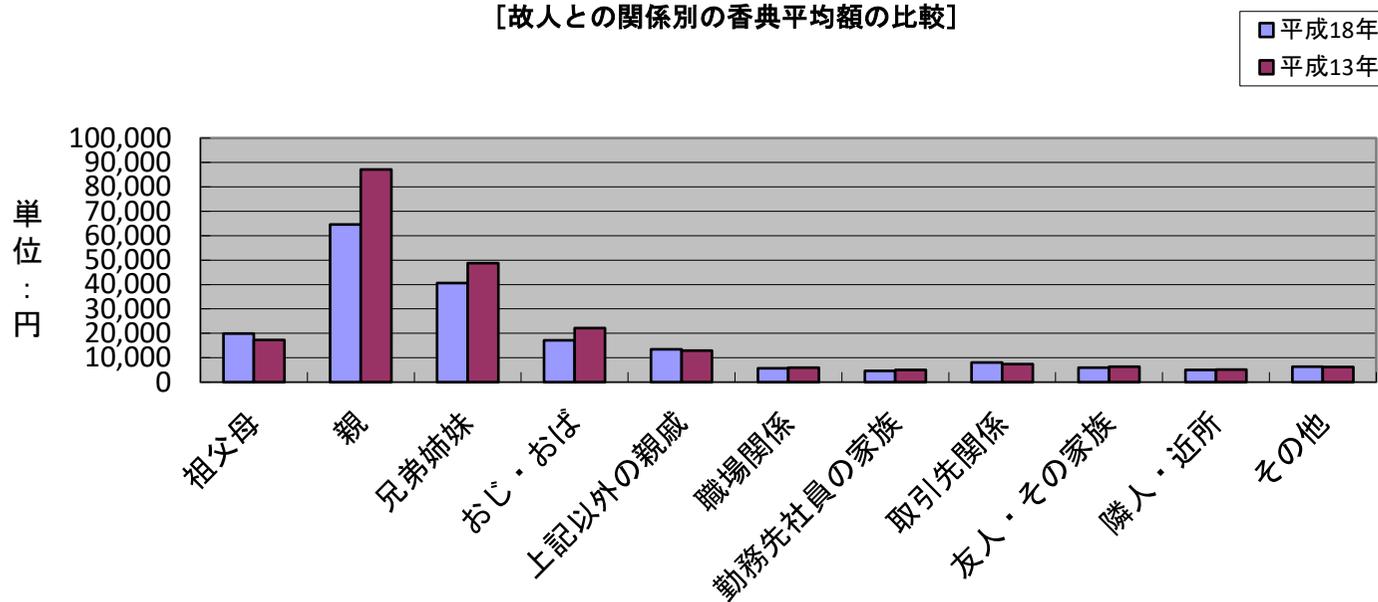
	平成18年	平成13年
祖父母	19,945	17,258
親	64,649	87,073
兄弟姉妹	40,654	48,818
おじ・おば	17,145	22,088
上記以外の親戚	13,484	12,875
職場関係	5,697	5,963
勤務先社員の家族	4,631	4,985
取引先関係	8,083	7,360
友人・その家族	5,905	6,294
隣人・近所	5,058	5,156
その他	6,357	6,191

香典の平均額について、前回の調査（平成13年度実施）と今回の調査を比較すると、左表及び下のグラフのとおりとなります。親戚関係を見ると、「祖父母」が前回調査より増えていますが、「親」、「兄弟姉妹」、「おじ・おば」が大きく前回より下回っています。「親」では200,000円以上の割合が減り、10,000円の割合が増加しています。「兄弟姉妹」では50,000円と30,000円の割合は前回と同等ですが、100,000円の割合が減り、10,000円の割合が増えています。「おじ・おば」に関しては前回調査では最多回答額30,000円（30%）に対し今回では最多回答額が10,000円（45.7%）となっており、30,000円の割合が前回の半分の15.2%となっています。これらの結果は、核家族化とともに親戚関係が希薄になっていることの現れとも考えられ、危惧するところです。

また、親戚以外の関係を見ると、「取引先関係」が前回調査より上回っています。最多回答額が前回調査では5,000円でしたが、今回は10,000円になったことや、3,000円の割合が減少したことが要因となっています。この項目は経済情勢とも関係してくるものと考えられ、興味深い結果となっています。

17

〔故人との関係別の香典平均額の比較〕



18(2) 地域別に見た香典の最多回答額と平均額

地域別に見た香典の最多回答額と平均額

次の表は、地域別に香典の最多回答額と平均額をまとめたものです。最多回答額も地域によって異なる場合があるので、全国集計より正確な目安となるでしょう。更に平均額と見比べれば、最多回答額が圧倒的に多いものか、或いは前回調査では少なかった回答が今回調査では最多回答に迫るほど伸びてきたかなどが予測できます。また、「親」については地域性が顕著であることが見てとれます。

【単位：円】

	北海道		東北		北関東		東京		南関東	
	最多回答	平均額	最多回答	平均額	最多回答	平均額	最多回答	平均額	最多回答	平均額
祖父母	10,000	12,727	30,000	25,714	※30,000	18,846	10,000	18,000	10,000	10,625
親	30,000	48,333	50,000	47,667	50,000	67,045	100,000	71,429	100,000	91,667
兄弟姉妹	30,000	35,000	30,000	48,571	50,000	45,556	50,000	53,333	30,000	35,000
おじ・おば	10,000	15,000	10,000	15,000	10,000	24,375	10,000	20,000	10,000	16,667
上記以外の親戚	10,000	10,952	10,000	13,410	10,000	12,703	10,000	8,000	10,000	18,571
職場関係	5,000	5,468	5,000	5,769	5,000	5,825	5,000	5,533	5,000	5,654
勤務先社員の家族	5,000	5,286	5,000	4,484	5,000	5,325	5,000	6,250	5,000	6,118
取引先関係	5,000	7,143	5,000	7,050	10,000	7,526	10,000	8,636	※5,000	4,857
友人・その家族	5,000	5,000	5,000	5,769	5,000	6,291	※10,000	7,125	5,000	6,824
隣人・近所	5,000	5,000	5,000	4,286	5,000	4,980	5,000	4,750	5,000	4,393
その他	5,000	5,217	5,000	6,773	5,000	7,500	10,000	7,167	5,000	8,182

18～2

	中部		近畿		中国		四国		九州	
	最多回答	平均額	最多回答	平均額	最多回答	平均額	最多回答	平均額	最多回答	平均額
祖父母	10,000	14,857	10,000	26,898	10,000	20,285	10,000	8,333	5,000	7,964
親	※100,000	56,333	100,000	64,681	100,000	66,500	50,000	50,000	30,000	27,727
兄弟姉妹	50,000	37,778	50,000	36,600	50,000	39,166	※50,000	40,000	※50,000	26,818
おじ・おば	10,000	12,810	10,000	19,614	10,000	13,828	※20,000	17,500	5,000	12,285
上記以外の親戚	10,000	11,928	10,000	13,598	10,000	16,888	※20,000	15,833	3,000	5,914
職場関係	5,000	5,143	5,000	6,288	5,000	5,603	5,000	5,000	3,000	4,095
勤務先社員の家族	5,000	4,648	5,000	4,912	3,000	3,470	5,000	5,000	3,000	3,274
取引先関係	5,000	6,526	10,000	9,258	※10,000	7,500	5,000	5,000	10,000	6,458
友人・その家族	5,000	5,733	5,000	6,360	5,000	5,140	5,000	5,400	3,000	4,290
隣人・近所	5,000	4,954	5,000	6,104	3,000	3,925	3,000	3,800	3,000	4,285
その他	5,000	5,057	5,000	6,792	3,000	5,405	5,000	5,000	3,000	4,450

※北関東[祖父母] の最多回答額で、30,000円と10,000円が同票でした。
※東京[友人・その家族] の最多回答額で、10,000円と5,000円が同票でした。
※南関東[取引先関係] の最多回答額で、5,000円と3,000円が同票でした。
※中部[親] の最多回答額で、100,000円と50,000円が同票でした。
※中国[取引先関係] の最多回答額で、10,000円と5,000円が同票でした。
※四国[兄弟姉妹] の最多回答額で、50,000円と30,000円が同票でした。
※四国[おじ・おば] の最多回答額で、20,000円と10,000円が同票でした。
※四国[上記以外の親戚] の最多回答額で、20,000円と10,000円が同票でした。
※九州[兄弟姉妹] の最多回答額で、50,000円と10,000円が同票でした。
↑いずれの場合も高額の方を記載しています。

19 前回調査との比較

香典の平均額について、前回調査と比較すると、下の表のとおりとなります。「親」、「兄弟姉妹」では、殆どどの地域でも減っています。「祖父母」、「上記以外の親戚」では地域によって変化があるようです。また、親戚以外の関係では地域別でみると「近畿」、「四国」では増えています。その他の地域では、「取引先関係」、「隣人・近所」が減っています。

平均額で大きな変化が見られる箇所は、例えば、30,000円が50,000円に、100,000円から50,000円にというように最多回答額が変わったことが考えられます

【単位：円】

	祖父母		親		兄弟姉妹		おじ・おば		上記以外の親戚	
	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年
北海道	12,727	17,206	48,333	61,023	35,000	40,556	15,000	15,357	10,952	12,095
東北	25,714	8,769	47,667	71,875	48,571	56,667	15,000	26,370	13,410	9,367
北関東	18,846	19,250	67,045	94,105	45,556	42,889	24,375	23,469	12,703	15,417
東京	18,000	15,750	71,429	111,579	53,333	64,500	20,000	31,190	8,000	16,263
南関東	10,625	12,560	91,667	90,667	35,000	43,571	16,667	18,860	18,571	13,326
中部	14,857	17,238	56,333	110,974	37,778	59,368	12,810	28,820	11,928	15,268
近畿	26,898	18,042	64,681	93,182	36,600	56,667	19,614	21,818	13,598	15,489
中国	20,285	31,385	66,500	67,500	39,166	47,500	13,828	18,559	16,888	8,391
四国	8,333	14,259	50,000	70,526	40,000	42,778	17,500	17,323	15,833	11,568
九州	7,964	12,304	27,727	53,846	26,818	40,133	12,285	19,462	5,914	9,356

	職場関係		勤務先社員の家族		取引先関係		友人・その家族		隣人・近所		その他	
	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年
北海道	5,468	4,512	5,286	4,611	7,143	5,682	5,000	5,466	5,000	4,325	5,217	5,136
東北	5,769	7,258	4,484	5,615	7,050	7,875	5,769	4,778	4,286	5,981	6,773	12,941
北関東	5,825	6,778	5,325	5,000	7,526	9,267	6,291	7,455	4,980	6,250	7,500	6,393
東京	5,553	6,597	6,250	5,385	8,636	9,778	7,125	7,464	4,750	6,585	7,167	8,600
南関東	5,654	5,371	6,118	5,099	4,857	5,615	6,824	6,000	4,393	5,385	8,182	5,185
中部	5,143	5,659	4,648	5,220	6,526	7,615	5,733	6,714	4,954	5,093	5,057	6,034
近畿	6,288	5,191	4,912	5,106	9,258	5,222	6,360	6,296	6,104	4,808	6,792	5,083
中国	5,603	5,943	3,470	3,021	7,500	6,120	5,140	6,686	3,925	3,913	5,405	5,037
四国	5,000	7,525	5,000	5,829	5,000	8,367	5,400	6,100	3,800	3,600	5,000	5,615
九州	4,095	4,605	3,274	4,333	6,458	6,467	4,290	4,142	4,285	3,600	4,450	3,500

20 (3) 世代別に見た香典の最多回答額と平均額

(3) 世代別に見た香典の最多回答額と平均額

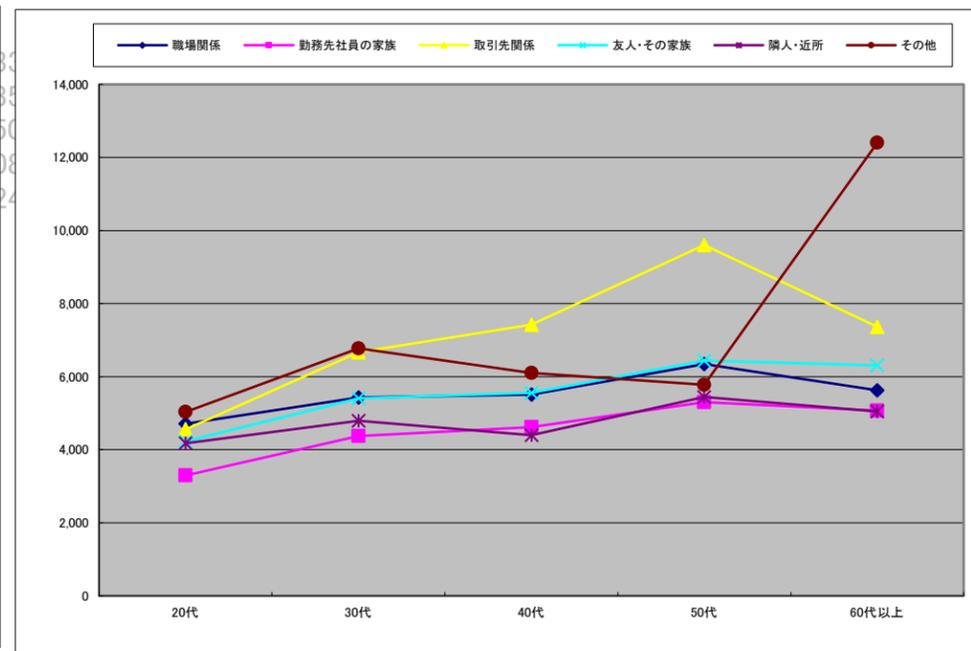
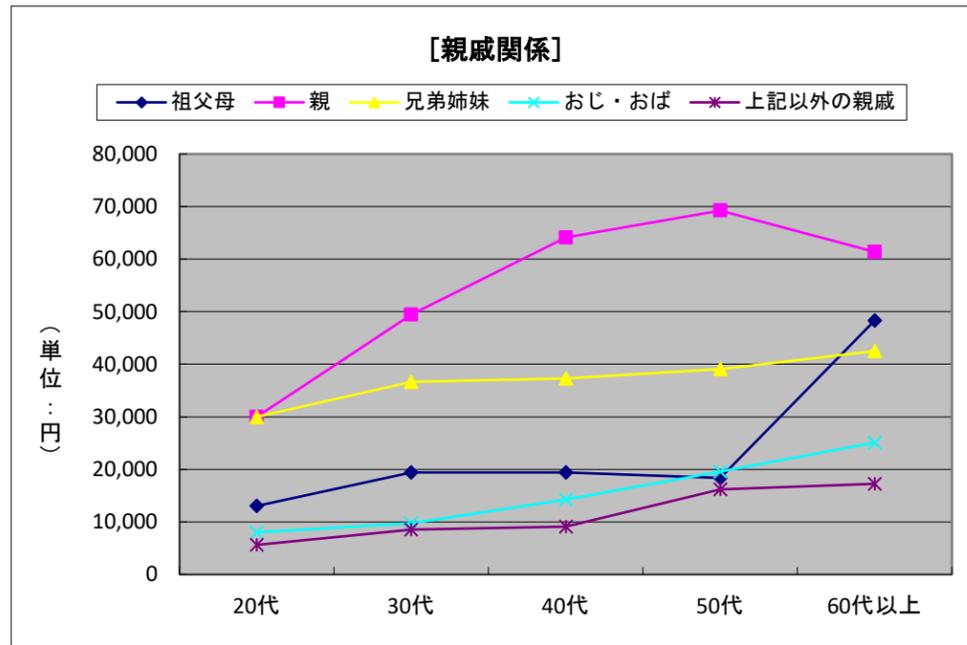
下の表は、世代別に香典の最多回答額と平均額をまとめたものです。
 最多回答額を見れば、世代別に見ても余り変化はないようですが、平均額では少しずつ変化し、50代から60代がピークのようなようです。更に故人との関係別に見ると、親戚関係では60代が最も高く、親戚以外の関係では、「職場関係」、「勤務先社員の家族」、「友人・その家族」、「隣人・近所」などは年齢とともに高くなる傾向が見られます。

【単位：円】

	20代		30代		40代		50代		60代以上	
	最多回答	平均額								
祖父母	10,000	13,033	10,000	19,425	10,000	19,384	※10,000	18,375	100,000	48,333
親	※50,000	30,000	50,000	49,444	100,000	64,130	100,000	69,230	100,000	61,351
兄弟姉妹	30,000	30,000	※50,000	36,666	30,000	37,272	50,000	39,062	50,000	42,500
おじ・おば	10,000	8,000	10,000	9,772	10,000	14,217	10,000	19,574	10,000	25,080
上記以外の親戚	5,000	5,621	10,000	8,520	10,000	9,088	10,000	16,201	10,000	17,242
職場関係	5,000	4,709	5,000	5,433	5,000	5,508	5,000	6,344	5,000	5,627
勤務先社員の家族	3,000	3,295	5,000	4,380	5,000	4,619	5,000	5,302	5,000	5,071
取引先関係	5,000	4,555	5,000	6,666	10,000	7,418	10,000	9,603	10,000	7,366
友人・その家族	3,000	4,230	5,000	5,407	5,000	5,559	5,000	6,439	5,000	6,308
隣人・近所	3,000	4,176	5,000	4,797	5,000	4,401	5,000	5,443	5,000	5,050
その他	5,000	5,033	※5,000	5,454	5,000	6,107	5,000	5,777	10,000	12,400

※20代[親]の最多回答額で、50,000円と10,000円が同票でした。
 ※30代[兄弟姉妹]の最多回答額で、50,000円と10,000円が同票でした。
 ※30代[その他]の最多回答額で、5,000円と3,000円が同票でした。
 ※50代[祖父母]の最多回答額で、10,000円と5,000円が同票でした。
 ↑いずれの場合も高額の方を記載しています。

21



上
627
071
366
308
050
400

22 前回調査との比較

各世代別に求めた香典の平均額について、前回調査と比較すると、下の表のとおりとなります。

【単位：円】

	20代		30代		40代		50代		60代以上	
	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年	平成18年	平成13年
祖父母	13,033	11,167	19,425	16,821	19,384	20,073	18,375	27,407	48,333	*****
親	30,000	*****	49,444	62,821	64,130	81,421	69,230	102,939	61,351	83,023
兄弟姉妹	30,000	*****	36,666	22,143	37,272	50,909	39,062	50,945	42,500	49,485
おじ・おば	8,000	11,026	9,772	17,280	14,217	17,360	19,574	25,742	25,080	26,607
上記以外の親戚	5,621	8,796	8,520	9,388	9,088	12,504	16,201	13,844	17,242	18,130
職場関係	4,709	4,703	5,433	5,071	5,508	5,768	6,344	6,402	5,627	11,256
勤務先社員の家族	3,295	3,827	4,380	4,838	4,619	5,256	5,302	5,862	5,071	6,313
取引先関係	4,555	5,573	6,666	6,600	7,418	6,667	9,603	9,592	7,366	7,478
友人・その家族	4,230	4,776	5,407	5,394	5,559	6,122	6,439	7,090	6,308	7,144
隣人・近所	4,176	4,167	4,797	4,240	4,401	4,550	5,443	5,417	5,050	6,029
その他	5,033	4,606	5,454	5,121	6,107	7,893	5,777	6,482	12,400	5,706

注) 「*****」は、該当するサンプルが得られなかったか又は僅少のため、集計していません。